

いざという時の避難のため! その1

これが基本です
あまり欲ばると安全な避難に支障をきたすので荷物は最小限に、男性の場合で最大15kg、女性で10kg程度がひとつの目安です。
非常持出品はこれで十分



●携帯ラジオ
(予備電池も忘れずに)

避難するときはこんな格好で!!



防じん眼鏡・マスク・ヘルメット
(防災ずきん)

リュックサック
(非常持出品)

長そでの上着

足の平な
丈夫な靴

懐かしの
懐かしの
懐かしの



●衣類
セーター、
ジャンパー
類(夏でも
必要)、下
着1組、毛布など

非常持出品

自分の命は自ら守る!!
「備えあれば憂いなし」



●その他
(マッチやライターなどの発火用具、
ローソク、手徳ナイフ、ビニールシ
ート、コップ、缶切り、大小のポリ袋など)



●応急医薬品
(目薬、傷薬、胃腸薬、脱脂綿、
絆創膏、包帯、生理用品、クレオ
ン一丸、救急生物質など)



●懐中電灯(予備電池も)



●貴重品類(印鑑、預金通
帳、株券、現金など)



●食料品・飲料水
(乾パン、缶づめ、ビスケット、チョコ
レート、チーズ、携帯用飲料水など)

追加1 赤ちゃんがいる場合



●は乳ビン

●紙おむつ

●ミルク

追加2 お年寄りがいる場合



●看護
用品

●おむつ
●入歯・老眼鏡

追加3 あれば便利なもの



●マスク

●じん眼鏡

●さらし

●ロープ
(直径12mm以上で、
長さが10m以上の
もの)

●ホイッスル

いざという時の避難のため! その2

気象台が発表する火山情報に注意し
ましょう



町長から避難勧告などの指示が
あった場合はそれに従いましょう。



ラジオやテレビ、新聞、行政機関の
広報などを聞いて正しい情報を得ま
しょう。



デマに惑わされないようにしましょう。



いざという時の避難のため! その3

避難する場合の心得

- 戸締りに十分注意しましょう。
- 火の元に注意し、ガスの元栓を閉め、火災が発生しないようしまし
ましょう。
- 携帯品は、限られた必要なものだけとしましょう。
- 服装は軽装で、頭巾・ヘルメットなどを着用し、防じん眼鏡・マ
スク・防寒用具などを携帯しましょう。
- 行動は誘導者の指示に従い、うわさによる軽はずみな行動はやめ
ましょう。
- あわてず、落ち着いてすみやかに行動しましょう。
- お年寄り、赤ちゃん、身体の不自由な人の避難を助けましょう。
- 市街地では、車は使わず、徒歩で避難しましょう。

駒ヶ岳

火山噴火にそなえて

平成12年9月4日以来、小噴火が続いている駒ヶ岳ですが、万が一の火山噴火災害に対して、被害を防止または軽減するためには、私たち防災関係機関の的確な対応と住民のみなさんの日頃の防災に対する心の備えが、大きな役割を果たします。いざという時の落ちついた行動と、相互協力が何よりも大切です。火山噴火に備え、ご家庭でも日常から話し合いをもつようにいたしましょう。

素早く、あわてず避難場所・集合場所へ

1 避難誘導者

避難誘導は、町災害対策本部員、消防署員、消防団員及び警察官その他のこのことについての指示を受けた人が協力実施します。



2 避難順位

避難をさせる場合は、老人、幼児、傷病者、身障者及び婦人を優先的に非難させます。



3 避難方法

避難には、3つの方法がありますが、町災害対策本部長が、噴火の規模、避難開始の時期交通状況等を考慮し、状況に応じて適切な避難方法を指示します。

① 自力避難

徒歩などにより、住民が自力で、一般避難場所または臨時避難場所へ避難する方法。

② 救出避難

残留地域住民、負傷した人などを危険地帯から救出し、一般避難場所または臨時避難場所へ避難する方法。

③ 集団避難

一般避難場所または臨時集合場所に集合した人を、災害対策輸送車両で集団的に安全な避難場所へ避難させる方法。

避難に際しては、噴火の規模や災害の状況などを判断し、町が適切な避難場所や臨時集合場所を決め、皆様には防災行政無線などの手段により、連絡いたします。

一般避難場所

避難地域又は地区名	避難場所	収容可能人員
赤井川地区	赤井川小学校	350
駒ヶ岳 "	赤井川特別母と子の家	70
姫川 "	大規模年金保養基地グリーンピア大沼	2,000
	駒ヶ岳小学校	470
	駒ヶ岳特別母と子の家	75
	姫川小学校	80
	姫川福祉会館	40
尾白内地区	尾白内小学校	660
白川 "	尾白内保育所	150
	尾白内生活館	80
	尾白内南部生活改善センター	50
	森町農業集落センター	60
港町地区	東森生活館	60
東森町 "	港町保育所	80
	森町漁村センター	110
御幸町地区	森町福祉センター・公民館	980
清澄町 "	森小学校	2,800
森川町 "	森保育所	150
常盤町 "	青少年会館・柔道場	50
新川町 "	緑の家福祉会館	80
上台町 "	森幼稚園	200
本町 "	みどりヶ丘会館	140
	上台地区活性化支援センター	110
	駅前ふれあいセンター	80
	森高等学校	2,500
	森町民体育館・サンビレッヂ森	1,600
	森川児童館	50
	森町基幹集落センター	360
	森川・姫川生活改善センター	80
	森中学校	2,600
	新川保育所	80
	常盤福祉会館	80
	新川老人いこいの家	70

避難地域又は地区名	避難場所	収容可能人員
烏崎町地区	烏崎生活改善センター	85
鷺ノ木町 "	鷺ノ木小学校	340
富士見町 "	鷺ノ木保育所	55
	鷺ノ木生活館	80
	鷺ノ木史跡資料館	40
蛸谷町地区	石谷小学校	450
本茅部町 "	蛸谷生活館	85
	本茅部福祉会館	60
石倉町地区	石倉小学校	500
	石倉生活館	50
	石倉西部福祉館	50
	下濁川生活改善センター	80
濁川地区	濁川小学校	400
	濁川生活改善センター	70
	濁川地区会館	50
三岱地区	三岱地区会館	60

臨時集合場所

青葉ヶ丘公園	尾白内小学校グランド
オニウシ公園	鷺ノ木小学校グランド
森町民野球場	石谷小学校グランド
尾白内運動広場	石倉小学校グランド
森小学校グランド	濁川小学校グランド
赤井川小学校グランド	森中学校グランド
駒ヶ岳小学校グランド	森高等学校グランド
姫川小学校グランド	グリーンピア大沼グランド